

理工学部 アドミッション・ポリシー

理工学部は、「理学及び理工学に関する基礎的知識や専門的知識の修得を通じて、グローバル化する社会の中で自ら課題を発見し解決する能力を身に付け、地域社会や国際社会において、地域イノベーションの創出と持続可能な社会づくりに貢献できる人材」を養成します。

このような人材養成に向け、本学部では「数学や理科や情報科学が好きで、自然や生物、さらに情報伝達や化学反応や災害現象に好奇心と探究心を持ち、将来、社会の維持・発展に貢献する意欲のある者」を求めます。求める能力・態度の詳細は次のとおりです。

知識・技能

1. 理学・理工学を学ぶにあたって必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して、高等学校卒業程度の知識を有する。
2. 実験や演習等に積極的に取り組むための知識や技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 知識・技能を活用して自ら課題を見出し、その解決に向けた探求心が旺盛である。
2. 物事の考え方や判断基準を科学的・論理的にとらえることが得意である。
3. 自分が理解している事柄をわかりやすく説明することができる。

主体性・多様性・協働性（※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1. 自然法則や科学倫理、あるいは応用的な科学を主体的に学ぶ意欲がある。
2. 科学に関する活動等で自然に親しみ、多様な人々と社会の課題解決に取り組む意欲がある。

上記の学部共通のアドミッション・ポリシーに加えて、学科個々のアドミッション・ポリシーを以下に示します。

■数学物理学科

1. 数学又は物理学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 数や図形等の数学的対象、自然の本質的現象や法則に関心がある。
3. 基礎理学として数学又は物理学を学ぶ意欲がある。
4. 数学又は物理学を核として学びつつ、他の分野にも知見を広める意欲がある。

■情報科学科

1. 情報科学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. コンピュータや情報通信技術、アルゴリズムやプログラミング等に関心がある。
3. 情報科学の広範な学問分野を学び、高度情報化社会で活躍する意欲がある。
4. 情報科学を核として学びつつ、数学や物理学にも知見を広める意欲がある。

■生物科学科

1. 生物科学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 事実を客観的にとらえ、合理的な思考により判断できる。
3. 生物科学のさまざまな分野に興味・関心がある。

■化学生命理工学科

1. 化学や生命科学の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 持続可能な社会を目指すための諸問題に目を向け、化学や生命科学の領域から解決する意欲がある。
3. 自然現象や身近な現象を科学的かつ論理的に考えることができる。
4. 化学反応や生命現象に関心がある。

■地球環境防災学科

1. 地球の成り立ち、自然現象の発生機構、防災の専門知識を修得するために必要な基礎的事項を理解している。
2. 自然との共生や国土の望ましい姿を模索・創造するための広い視野と柔軟な思考力を身に付ける意欲がある。